

事業名	弘道館 親と子の論語塾 / 偕楽園なんでも百科パネル展示とワークショップ
団体名	偕楽園公園を愛する市民の会 (水戸市)
連携・協働団体	後援団体 茨城県・水戸市教育委員会
事業のねらい	古くから日本人の心のよりどころとなって来た「論語」は名文・名言の宝庫である。思いやりや、志を持ち、やりぬく強い精神力をゆっくりと育ててくれる。親と子が一緒に素読し楽しみながら学んでいる。孔子の教えを子どもと同じ場で学び理解し、親がまず変わる様に実践し、子どもも変わる運動にしたい。
活動の内容	<p>1 弘道館 親と子の論語塾 日 時：毎月第1土曜日 10:30～11:30 場 所：茨城県立図書館会議室 対象者：市内及び周辺市町村の1才児から高齢者まで論語に興味がある人 実施日と受講者：8月4日(61人) 9月1日(65人) 10月6日(45人) 11月3日(52人) 12月1日(53人) 1月5日(73人) 参加者の声 10月6日アンケート 「参加による子どもの変化」から。 文字への関心が増した。声に出して文章を読むことへの興味が増した。／音読が上手になった。／しっかりと声を出せるようになった。歴史に興味を持つようになった。／「これ本にのっていた！」というように、思わぬところで論語を見つけ楽しむようになりました。 主催者の声や感想と事業評価 初めてアンケートと懇談会を実施して、参加者の意見と感想をうかがい、4年間の努力が報われる気がして、今後の継続に意欲が高まった。</p> <p>2 偕楽園なんでも百科パネル展示とワークショップ 期日・場所 9月4日～17日、偕楽園公園センター 内容：「偕楽園なんでも百科」と震災復興の写真パネルを展示。 期間中に茶の湯体験や考察・自然観察、復旧見学などワークショップを開催。 参加者の声 初めて知ったことがたくさんあった。 主催者の声や感想と事業評価 偕楽園の多彩な魅力を伝えることができてよかった。</p>
今後の取り組み	「弘道館 親と子の論語塾」は第5期を4月から開講する。 「偕楽園なんでも百科」を増刷し、水戸市内小中学校に寄贈する。 偕楽園なんでも百科パネル展示とワークショップを今年も実施する。
問い合わせ先	偕楽園公園を愛する市民の会 〒310-0053 水戸市末広町 2-2-10 祐月本店内 担当者 029-247-0438 湊 正雄

